第25回「朝日現代音楽賞」選考コンクール

第12回現代音楽演奏コンクール"競楽XII" 参加要項

予選:2016年11月4日(金)~5日(土) 本選:2016年12月4日(日)

会場:けやきホール

※予選、本選とも、すべての演奏審査は公開されます(入場無料)

申込受付期間:2016年9月16日(金)~30日(金)

主催:日本現代音楽協会 朝日新聞社

趣旨・沿革

本コンクールは、1991 年、日本現代音楽協会創立 60 周年を記念して、若い演奏家の現代作品演奏を奨励するため<競楽>と 名付けられて発足しました。

第一位には、この年から本協会が朝日新聞社より寄託された<朝日現代音楽賞>(後記)が授与されました。以後 1993 年 (第二回)、1996 年 (第三回)、2000 年 (第四回)、2002 年 (第五回)、2004 年 (第六回)、2006 年 (第七回)、2008 年 (第八回)、2010 年 (第九回)、2012 年 (第十回)、そして 2014 年に第十一回が開催されました。それぞれの入賞者は、現在、現代音楽演奏に欠かせぬ演奏者として活躍しています。

なお、<朝日現代音楽賞>は、コンクールの開催されない年度には、日本現代音楽協会会員その他の推薦により選考され、これまでに 下記の諸氏に贈呈されました。

今年度は第25回にあたり、本コンクールの第一位受賞者に授与されます。

朝日現代音楽賞受賞者

第1回(1991 年度)ムーサ弦楽四重奏団(1vn. 佐々木亮、2vn. 小川有紀子、va. 廣狩亮、vc. 唐沢安岐奈)	…「競楽」	第1位
第 2 回(1992 年度)小泉 浩(fl)······		… 選考
第3回(1993 年度)DUO DOGEN(fl. 木ノ脇道元、pf. 大井浩明)	·「競楽II」	第1位
第 4 回(1994 年度)小林健次(vn)		
第 5 回(1995 年度)佐藤紀雄(gt)	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	···· 選考
第 6 回(1996 年度)ACTIVA(fl. 千葉純子、pf. 黒田亜樹)	「競楽Ⅲ」	第1位
第 7 回(1997 年度)瀬山詠子(sop)		… 選考
第8回(1998 年度)菅原 淳(perc)		… 選考
第 9 回(1999 年度)木村かをり(pf)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	···· 選考
第 10 回(2000 年度)溝入敬三(cb)		
第 11 回 (2001 年度) 野口 龍 (fl) ······		
第 12 回(2002 年度)ROSCO(vn. 甲斐史子、pf. 大須賀かおり)	「競楽V」	第1位
第 13 回(2003 年度)山口恭範・吉原すみれ(perc)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		… 選考
第 14 回(2004 年度)須藤英子(pf)	「競楽VI」	第1位
第 15 回(2005 年度)田中信昭(合唱指揮)		… 選考
第 16 回(2006 年度)間部令子(fl)······		
第 17 回(2007 年度)篠崎史子(hp)		
第 18 回(2008 年度)増本竜士(fl)······	「競楽Ⅷ」	第1位
第 19 回(2009 年度)吉村七重(十三絃箏・二十絃箏)		… 選考
第 20 回(2010 年度)山田 岳(gt)	「競楽IX」	第1位
第 21 回(2011 年度)西川竜太(合唱指揮)		… 選考
第 22 回(2012 年度)佐藤祐介(pf)	「競楽X」	第1位
第 23 回(2013 年度)高橋アキ(pf)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	,	… 選考
第 24 回(2014 年度)山澤 慧(vc) ····································	「競楽XI」	第1位

■日程

予選:2016年11月4日(金)~5日(土) ※予選の演奏順及び日程は、楽器編成等を考慮した後、抽選によって主催者がこれを決定します。 本選:2016年12月4日(日) ※予選、本選とも、すべての演奏審査は公開されます(入場無料)

■会場

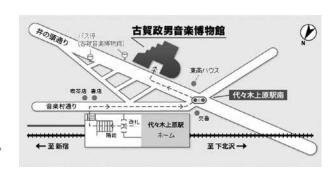
けやきホール(古賀政男音楽博物館内)

小田急線/千代田線「代々木上原駅」下車徒歩3分

東京都渋谷区代々木上原3-6-12 電話:03-3460-9051

※駐車スペースはありません。

※楽器搬出入のための車の使用については、主催者が時間を指定します。



■参加資格

- (1)国籍及び年令を問いません。
- (2)演奏する楽器、声種、楽器編成に制限はありません。
- (3)独奏する個人、もしくは合奏する2~6名の団体として参加できます。ただし、合奏に指揮者を加えることはできません。なお、参加団体は、予選および本選を通じて、団体構成者を変更したり、その人数を変更したりすることは出来ません。なお、独奏で参加する者が、他の団体の一員として参加することは可能です。また、同じ一人が、複数の団体に参加することも可能です。さらに、独奏または団体の構成員と人数が変更されなければ、予選・本選において演奏楽器を変更しても差し支えありません。
- (4)過去の本コンクール第1位入賞者は、今回のコンクールに参加することは出来ません。

■演奏曲

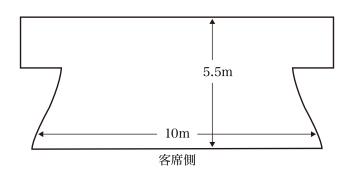
- (1)参加者は、予選、本選において、1945 年以降に作曲された演奏者 1 名から 6 名までを要する楽曲の、原則として全曲を演奏します。 一部を省略して演奏することは、以下に記載する条件に従えば可能です。
- (2)予選では、多楽章から成る楽曲の一部の楽章を省略して演奏することは差し支えありません。本選では不可とします。なお、予選、本選を通じて曲集からの選曲は可能です。
- (3)演奏時間は、予選では12分以内、本選では15分以上20分以内とします。なお、演奏曲数の制限はありません。
- (4)楽曲の一部を省略して演奏することは、全曲の約3分の1を超えぬ範囲で、かつ参加者が参加申込み時にあらかじめ申請し、主催者の同意を得たときに承認されます。なお、申込時から演奏開始までの間に、審査委員長の判断により省略について指示を出す場合があります。
- (5)参加者は、予選と本選を通して計2曲以上を用意し、予選と本選で同じ曲を演奏することは出来ません。加えてうち1曲以上は日本人の作曲家の作品とします。演奏曲の全てが日本人の作品であることも可能です。
- (6)録音物を伴う作品の再生機器の使用、コンピュータを伴う作品のコンピュータの使用は差し支えありません。このために必要なエンジニアは参加者が用意して下さい。このエンジニアを団体構成者として申請するか、またはその作品の補助員(プレイヤーではなくテクニカルアシストをする)として申請するかは選択できます。使用機材については、原則として参加者が持参して下さい。

ピアノの使用については次項に記載する2台のうちの1台に限ります。プリペアド、内部奏法については次項に従ってください。即興演奏については、提出された楽譜に指示がある場合のみ認められます。

■使用楽器

- (1)主催者は、下記のピアノを用意します。
 - a) ベーゼンドルファー 225: 通常の奏法に限り使用できます。
 - b) ヤマハ C3: プリペアド、内部奏法による場合、これを用います。 ただし、審査委員会が、甚だしくピアノを損傷する恐れが有ると判断するときは、演奏曲の差し替えを求めます。
- (2)上記以外の楽器を使用する場合は、参加者が準備してください。この場合、その楽器の調達、運搬、調整、配置、撤去、組み立て・解体については、参加者の責任と負担によるものとし、実施にあたっては主催者の指示に従うものとします。なお、ステージ上の配置、大きさ、数量の限界などについては、下記「ステージ寸法略図」を参照し、参加者において判断してください。また演奏審査進行の都合により、舞台上に他の参加者の使用する楽器、機材などが置かれている場合があります。

■ステージ寸法略図



■経費

本コンクールに参加するために必要な旅費、交通費、通信費、食費など、参加者の諸経費は、参加者の負担によるものとします。

■参加料

30,000 円(団体の場合は一団体につき)を、参加申込みと同時に納入してください。銀行振込手数料は申込者側で負担してください。振込票はコピーして別紙①の参加申込書に添付してください。なお、いったん納入された参加料は返却しません。

参加料振込先:三井住友銀行 目白支店 普通 6360842 日本現代音楽協会

■申込み手続きと受付期間

(1)下記書類を提出してください。

別紙①参加申込書(参加料の振込票をコピーして貼付してください)

別紙②演奏者登録票(出演者一名につき顔写真一枚を貼付してください)

別紙③演奏曲登録・ステージ配置予選用

別紙4海奏曲登録・ステージ配置本選用

審査用楽譜一楽曲につき一部

コンクールで演奏する全ての楽曲の楽譜を提出してください。楽譜が刊行されている場合は、原本(コピー不可)を提出してください。 未出版の場合、絶版等で原本が提出できない場合はコピーの提出を認めますが、その場合、権利者(作曲者本人、出版社など)がコピーを認めたことを証明する書類を必ず添付してください。省略については、直接楽譜に指示してください。なお提出された全ての楽譜は、コンクール終了後に郵送その他により返却します。

(2)参加申込は、下記の日本現代音楽協会事務局「競楽」係宛に、前記書類を郵送してください。

〒 141-0022 東京都品川区東五反田 2-5-7 山市ビル 501 日本現代音楽協会事務局「競楽」係

<u>※郵送、配送のみの受付</u>とします。要項内容に関するご質問は文書(ファックス、メール)にてお問い合せ下さい。

(3)申込受付期間

2016年9月16日(金)から9月30(金)午後5時事務局到着分までを受付けます。

「受付票」「予選の演奏順および集合時間などの事務連絡」を 10 月中旬頃発送します。

※注意:参加者は、予選と本選の当日演奏に先立ち、指定の時間に上記「受付票」を会場のコンクール受付に提示して下さい。遅刻は、 棄権と見做される場合があります。

■審査委員会と審査委員

本コンクールにおいて、審査は、下記審査委員会がこれを行い、運営は、下記実行委員会が行います。

▼審査委員会(敬称略、五十音順)

審査委員長 安良岡章夫(作曲家・東京藝術大学教授)

審査委員

金子仁美(作曲家・桐朋学園大学教授) 斉木由美(作曲家・日本現代音楽協会会員)

溝入敬三(コントラバス奏者、第10回朝日現代音楽賞受賞者) 村田厚生(トロンボーン奏者)

▼実行委員会

実行委員長 佐藤昌弘 (作曲家・洗足学園音楽大学教授)

実行委員 露木正登(作曲家・日本現代音楽協会理事) 森垣桂一(作曲家・国立音楽大学教授)

■審査方法

- (1)審査は、25点を満点とする点数制によります。
- (2)審査委員会における協議を経て高得点順に予選通過者および入賞者を決定します。
- (3)第1位は空席にしません。
- (4)同点の場合は、決選投票により順位を決定します。
- (5)予選、本選とも、実行委員は、参加者の演奏が演奏時間(演奏曲の項に記載)を超えた時、ベルを鳴らして演奏の中止を指示します。 (6)本選の演奏順は、予選終了後に決定し、発表します。
- (7)本選においては、予選審査での得点はこれを加算しません。

■審査結果の発表

(1)予選・本選における参加者(団体)別の各審査委員採点内訳はそれぞれの審査終了後、同日コンクール会場に掲示して発表されます。 (2)予選通過者および入賞者、入選者の氏名は、それぞれの審査終了後、同日コンクール会場に掲示して発表されます。

■表彰

- (1)本選出場者の中からコンクール入選者を決定します。
- (2)このうち上位三組を入賞者とします。
- (3)第1位に、朝日現代音楽賞を贈ります。同賞の第25回受賞者となり、表彰式において、表彰状と賞金50万円が授与されます。
- (4)第2位には、表彰式において、表彰状と賞金10万円が授与されます。
- (5)第3位には、表彰式において、表彰状と賞金5万円が授与されます。
- (6)入賞者以外の入選者のうちから、審査委員会が特に優秀と認めた演奏者に、特別賞その他を授与することがあります。
- (7)本選において、聴衆による投票で、もっとも票を獲得した本選出場者のうちから聴衆賞を決定し、表彰式において、表彰状が授与されます。

走這表■

上記の表彰は、2017 年 1 月に開催される「日本現代音楽協会新年パーティ」の席上で行われます。該当者には、日時・場所を追って通知します。

コンクール事務局・お問合せ

日本現代音楽協会 事務局内 競楽係

〒 141-0022 東京都品川区東五反田 2-5-7 山市ビル 501

電話: 03-3446-3506 Fax: 03-3446-3507 専用 E-mail: kyougaku12@jscm.net Website: www.jscm.net ※コンクール要項の内容に関するご質問は、文書(ファクス、メール等)にてお問合せ下さい。

第25回「朝日現代音楽賞」選考コンクール 第12回現代音楽演奏コンクール"競楽XII"

参加申込書

受付番号

					文刊备万		
申込者/ 団体代表者 連絡先	ふりがな 団体名	※独奏の場合は空机	闌				
	ふりがな 氏名 (独奏者氏名、 団体代表者氏名)						
	住所	₹	FAX	E-mail			
	勤務先など 昼間の連絡先	連絡先名 TEL	FAX	E-mail			
テクニカル・アシスタント (演奏者以外の技術要員)の登録 ※要項の■演奏曲(6)をよくご確認下 さい。譜めくり、楽器搬入補助員な どについては、登録の必要はありま		氏名(ふりがな	2)				
		住所					
		₹					
せん。		TEL	FAX		E-mail		
参加料振込票のコピーをここに貼付してください。							

顔写真(正面向)	氏名(ふりた	がな)				最終学歴/主な音楽歴
関与具(近面円) 約3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	住所 〒					
	TEL					
	TEL					
楽器・声種	生年月日	19	年	月	B	
	氏名(ふりた	がな)				最終学歴/主な音楽歴
顔写真(正面向) 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	住所 〒					
	TEL					
楽器・声種	生年月日	19	年	月	目	
顔写真(正面向)	氏名(ふりか	がな)				最終学歴/主な音楽歴
関与具(圧面円) 約3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	住所 〒					
	TEL					
楽器・声種	生年月日	19	年	月	В	
姓の本 / エエム)	氏名(ふりか	がな)				最終学歴/主な音楽歴
顔写真(正面向) 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	住所 〒					
	TEL					
楽器・声種	生年月日	19	年	月	П	
英尼吉 /工工心\	氏名(ふりか	がな)				最終学歴/主な音楽歴
顔写真(正面向) 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	住所 〒					
	TEL					
楽器・声種	生年月日	19	年	月	B	

※記入枠が足りない場合には、この用紙をコピーして必ず参加者全員について記入し提出のこと。

演奏曲登録・ステージ配置書

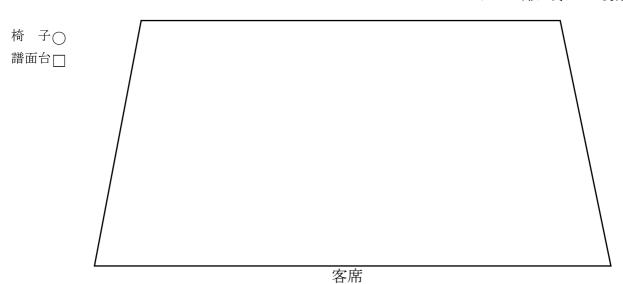
■予選用

受付番号

団体名または独奏者氏名						
演奏楽曲 ※楽曲の一部を省略する ときは、その旨明記のこと。 ※複数曲演奏する時は、	作品名 (作曲年)					
演奏順序も明記すること。	作曲者名					
楽器編成						
ピアノの使用 ※演奏曲ごとに使用する ピアノを変更することは できません。		レファー225(迫 内部奏法/プリ		を使用する	く ピアノのふた	は外せません。
楽器搬入	□持参 □業者による† □その他(般入)	搬入予定 の大型楽 器		
演奏所要時間	分	秒	セッティ	ング所要時間	約	分
特殊奏法/楽器以外の特別な機器	※例えばピアノ内 記して下さい。	部奏法、ステージク	- 外演奏など、ま	た機器等を使用す	- ~るなどの場合	、出来るだけ詳細に

ステージ配置図(ピアノのふたの開閉、椅子や譜面台の数、楽器名も明記して下さい)

ステージ寸法:間口10m 奥行5.5m



演奏曲登録・ステージ配置書

■本選用

					受付	番号	
団体名または独奏者氏名							
演奏楽曲 ※楽曲の一部を省略する ときは、その旨明記のこと。 ※複数曲演奏する時は、	作品名 (作曲年)						
演奏順序も明記すること。	作曲者名						
楽器編成							
ピアノの使用 ※演奏曲ごとに使用する ピアノを変更することは できません。		レファー225(近 内部奏法/プリ		を使用する	ピアノのふた	は外せません。	
楽器搬入	□持参 □業者によるf □その他(般入)	搬入予定 の大型楽 器			
演奏所要時間	分	秒	セッティ	ング所要時間	約	分	
特殊奏法/楽器以外 の特別な機器	※例えばピアノ内 記して下さい。	部奏法、ステージ	外演奏など、ま	た機器等を使用す	るなどの場合	、出来るだけ詳	細に

ステージ配置図(ピアノのふたの開閉、椅子や譜面台の数、楽器名も明記して下さい)

ステージ寸法:間口10m 奥行5.5m

